

# 会 議 録

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |     |            |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|------------|
| 会議名称 | タウンミーティング<br>(二口区)                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 記録者 | 地域整備課 課長補佐 |
| 日 時  | 平成29年12月19日(火) 午後7時～午後8時45分                                                                                                                                                                                                                                                                                               |     |            |
| 場 所  | 二口会館                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |     |            |
| 出席者  | <p>町 長：町長、参事兼総務課長、財政課長、企画振興課長、学校教育課長、健康福祉課長、地域整備課長、危機管理室長、農林水産課長、文化財室長</p> <p>区長会：二口区長</p> <p>町 議：塚本議員</p> <p>住 民：17人</p>                                                                                                                                                                                                 |     |            |
| 会議内容 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 町長あいさつ</li> <li>3 出席者紹介・開催趣旨説明(参事兼総務課長)</li> <li>4 町政報告(財政課長、企画振興課長)</li> <li>5 意見交換 <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校・保育所統廃合について(学校教育課長・健康福祉課長)</li> <li>・下水道使用料について(地域整備課長)</li> <li>・地区等からの要望等</li> </ul> </li> <li>6 フリートーク</li> <li>7 閉会</li> </ol> |     |            |

会議結果

【小学校・保育所統廃合について】

●質問

- ・今年の春に小学校に入学した子がいる親です。  
子どもも減っており、経費の面なども考えると、早く統廃合を進めてほしい。

○回答（町長）

- ・保護者の率直な意見を聞け、ありがとうございます。

●質問

- ・統合ありきの資料ではないか。何がネックで平成31年の統合がなくなったのか。
- ・意見を聞きたいから、回っているのか。

○回答（町長）

- ・就任前は平成31年度予定であったが、できるだけ多くの意見を伺いたく、タウンミーティングに回っている。皆さんからの意見を参考に、来年の早いうちに方針をお示ししたいと考えています。  
子どもたちの教育環境を良くしたいと思っていますので、良く考え進めたいと思います。

○回答（参事）

- ・今までは平成31年度に統合するつもりで説明してきましたが、現段階では平成31年度の統合は難しいと思っています。

【下水道使用料について】

●質問

- ・新聞報道を見たが、基本料金を50円下げるのか。  
50円を下げて、それで値下げしたというのでは、如何なものか。
- ・超過分の1m<sup>3</sup>あたりの230円は変わらないのか。
- ・水道料金より下水道料金が高いのはおかしいのではないか。
- ・独立採算性であるなら、下水道を利用している人が負担すべきであり、一般会計の負担が増えるのは、如何なものかと思うが…  
なぜ、宝達志水町だけが高いのか。
- ・下水道料金の減免対象者について分かりにくいので教えてほしい。  
身体障害者が下水道の減免になるのに何か関係性はあるのか。

○回答（町長）

- ・1m<sup>3</sup>あたり50円で、基本料金10m<sup>3</sup>に換算すると1か月500円の値下げ予定です。

超過分の金額は、230円のままであります。

500円を下げた程度で値下げしたというご意見はごもっともですが、検討した結果、何とか少しでも緩和したいと考えた結果であります。

○回答（地域整備課長）

・県内で、水道料金より下水道料金の方が高い市町は、5つあります。

○回答（参事）

・本町は、企業会計を採用しており、特別会計で行っている市町もありますが、本町だけが下水道会計において苦しいわけではなく、それぞれの市町で苦勞していると思います。

○回答（地域整備課長）

・先進地の減免措置等を参考に、一般的な生活弱者を対象としました。

#### 【二口区からの要望】

○お詫び（町長）

4月22日に行った二口区のタウンミーティングでの質疑等の回答が遅れ申し訳ございませんでした。

◆非常用持出し袋の町での保管について

◇現在、本町の防災備蓄品等施設は、宝達中学校の防災備蓄倉庫と各消防団の車庫に若干、整備されています。

町としては、非常食（アルファ米）や飲料水等の災害時備蓄食料品をはじめ、避難所に設置するダンボール間仕切りや非常用簡易トイレなどの防災資機材を計画的に整備していくため、ご指摘の保管スペースの確保をすることが非常に困難です。大変申し訳ございませんが各自で保管していただきますよう、ご協力をお願いします。また、非常食等は宝達中学校の防災備蓄倉庫に集中管理をしていますが、今後は、ある程度の備蓄数が確保できるようになりましたら、避難施設等の複数箇所に配備するよう検討してまいります。

災害時の第一歩は自助・共助が大切であり、自主防災組織がその大きな役割を果たすと考えております。町では防災士の育成や自主防災組織の設立に力をいれており、二口区におかれましても、ご検討いただき地域ぐるみで防災体制を図っていただきますよう、よろしく申し上げます。

回答が遅くなりまして、大変申し訳ございませんでした。

◆婚活にも力を入れて欲しい

◇本町では、健康福祉課が婚活支援事業として、次の2つの事業を行っ

ています。

1 宝の縁むすび事業

結婚アドバイザーを委嘱し、結婚を希望する若者（登録制）の紹介活動を行っている。結婚アドバイザー6人、相談登録者9人

2 宝達志水町婚活支援事業費補助金

男女の健全な出会いの機会を創出する交流事業および異性とのコミュニケーション能力の向上を図る事業等を実施した団体に、補助金（上限20万円）を交付する。

◆本年度の稲作実績の総括

本年度の水稻作況指数はおおむね平年作との報道、県全体や全国の作況指数では納得できない。羽咋郡市のみが不作であったのか、町農業活性化協議会等の総括はないのか。

◇作況指数は、農林水産省の統計部が全国の農業地域ごとに過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、選別された玄米を基に算出した数値であります。石川県では作況標本筆（地点）230筆、作況基準筆（生育）8筆の収穫量を調査し、能登で99、加賀で100、石川で99となっています。

作柄は平年並みとなっていますが、石川県の基準単収が519kgであり前年産に比べ15kg減少しています。

県内で一番多い川北町は560kg、県内で一番少ない能登町は、461kgとなっており、ほぼ加賀から能登に行くにつれて少なくなる傾向です。本町の基準単収は、516kgで昨年より1kg減っています。

基準単収は、農林水産統計に基づいて示され、石川県農業活性化協議会で図って設定されています。本町においても示された基準単収により、宝達志水町農業活性化協議会で協議し、次年度の生産数量目標に反映させています。

◆状況に応じた営農指導があっても良いのではないか。

◇営農指導は、JAはくいの営農指導員が農業の技術・経営や農産物販売について農家の相談相手になり、指導を行ったり、営農部TAC（地域農業の担い手を訪問・経営に役立つ各種情報を提供）が重点的に町内を巡回していますが、近年、人員、人材不足のため、手が回らなくなってきました。町といたしましても、JAと連携を取りながら営農指導が図られるよう働きかけしていきたいと考えています。

◆当町は農業生産が主であり、いまだに小規模水稻生産者が大半であることを踏まえた対応が必要でないか。

◇来年度からは、国は米の直接支払交付金（7,500円/10a）と生

産数量目標の配分を廃止します。しかしながら、米の需給と価格の安定のためには、農業者、農業関係機関・団体、行政が一体となって、30年産以降も引き続き、需要に応じた米の需給調整が必要と認識しています。

詳細につきましては、来年の米の生産調整代表者説明会でご説明いたします。

農業を取り巻く環境は、年々厳しさを増しています。国は、麦、大豆、加工用米、飼料用米等の水田活用の直接支払交付金は継続して支援する予定です。町としても水田フル活用ビジョンを作成し、ねぎ、かぼちゃ、はと麦、花き、チンゲン菜など、転作作物の作付けに産地交付金を交付し、地域の特色のある製品の産地化を推進しなければならないと考えています。また、町では小規模農地の生産効率を高め競争力ある「攻めの農業」を図るため、担い手のへの農地集積の加速化や農業の高付加価値化等を推進するための農地の区画整理等を国の施策にのっとり進めています。

※来年度から実施する吉野屋地区では、農地中間管理機構と連携し、受益者負担金0%の県営ほ場整備事業を進めています。この制度は、対象農地の全てに農地中間管理権が設定されるなどの要件が満たされれば実施できる事業です。

◆子浦川の中州除去について

◇町内の河川においては、いずれも堆積土砂や雑木が生えるなど、川の流れを阻害しており、二級河川を管理する石川県へも改善の要望をしているところです。県においては、過去の浸水状況や土砂の堆積状況を考慮しながら実施しているところですが、限られた予算の中で、全ての河川において適正な管理が行われていない状況です。町内各河川でも同様な状況となっていることから、各地区からも改善の要望が多数寄せられており、引き続き、石川県や関係機関へ要望をしているところです。

◆菅原と二口を結ぶ町道について

◇町道菅原・二口線におきましては、すべての補修は行えませんが、段差の酷い橋梁付近について、先日、修繕を業者に依頼したところです。今後は、道路の状況を見ながら、傷みが激しい部分から適宜、修繕を行っていきたいと考えております。

◆町道認定について

◇南邑知西部浄化センターまでの道路につきましては、町道認定基準を満たしていない（集落と主要道路との連絡路ではないため）ことから、

条例に基づき、平成25年2月に不採択の旨、回答しております。  
また、各浄化センターにおいては県道や町道に面し、舗装されている処理場も中にはありますが、押水地区の御館浄化センター、森本浄化センターにつきましては、二口区と同様にアクセス道路は未舗装であり、町道にはなっていないところです。

◆長年の要望事項について

◇子浦川堤防管理につきましては、平成28年3月に子浦川水防事務組合議会議員である二口区長さんより、石川県羽咋土木事務所へ要望しております。また、去る11月28日にも町より石川県に対する集落要望をまとめた資料を提出してまいりました。

堆積土砂等の除去については引き続き粘り強く、県に対し要望していきます。

用排水路等施設の改修や撤去などについては、「本来は、管理者で維持管理し、対応（補修）していただきたい。」と、石川県の方からお答えしていると伺っておりますので、申し訳ございませんが、地元での対応をお願いしたいと思います。また、子浦地内の子浦川堤防破損につきまして、子浦区からも同様の修繕要望があり、11月上旬に県の担当者に伝えてあります。現在、県では修繕方法などの検討をしており、修繕の実施は今しばらく時間をいただきたいとのことでしたので、ご理解をお願いいたします。

◆国道159号バイパスの延伸

◇先日来より二口区民の方々には、地元説明会や用地杭の設置等にご協力いただきありがとうございます。

現在、国道415号までの区間において平成20年度に事業化（予算化）となり、羽咋市四柳町より整備を行っております。

順次、路線測量や地質調査を行い、現在、二口地区では設計協議を行うための説明会を開催し、巾杭の設置まで行っています。今後は、用地測量や用地買収、埋蔵文化財調査など行いながら詳細設計を経て、工事着手となります。

二口区以南の整備計画については、全体計画では宝達志水町宿地内までとなっており、羽咋市と合同で取り組んでいる「国道159号羽咋道路整備促進期成同盟会」で、国土交通省や国会議員への要望活動を毎年、実施しています。また、石川県町長会や石川県町村議会議長会、能登総合開発促進協議会などを通じ、同様の要望を行っております。町としても、国道415号までの進捗状況をみながら、二口区から宿区間の事業化（予算化）に向けて、取り組んでいきたいと考えております。

◆宝達志水町は広いので統合により便利になったり不便になったりする。中学の場合杉野屋、二口から学校まで時間がかかる。町では、通学バス停の防犯対応はどうか。部活で遅くなることもあるが、そういったことも考えているのか。

◇スクールバスの運行時間は、杉野屋からは中学校まで19分、二口からは25分かかります。全ルートにおいて、30分以内を乗車時間として設定しております。

今年度は、防犯対策のひとつとして補正予算で通学バス停に照明灯を設置し、今月中に完了予定です。

小学校が統廃合することとなった場合は、防犯対策にも考慮し進めていきます。

#### 【フリートーク】

##### ●質問

・町道認定について、条例では公共施設との連絡路であれば該当するのではないか。

##### ○回答（地域整備課長）

・詳しく調べて、後日、回答します。

##### ●質問

・堆積土砂の除去について、下流側から行うのが常識ではないか。県に頼んでも進まないの、町で何とかできないものか。せめて、河川の中に生えている木だけでも切れないか。

##### ○回答（参事）

・町が切ると、他の地区からも切ってくれと話も出ると思います。所管する県にお願いするのが基本となるので、ご理解願います。

##### ●質問

・防災組織の数や防災士の育成など、他市町に比べると遅れているのではないか。

また、防災組織を作るマニュアルはあるのか。

##### ○回答（危機管理室長）

・本町には16の自主防災組織があります。

町としては全集落で防災組織を作ってほしいと考えています。

マニュアルもありますので、是非、二口地区でも検討してください。